

日興エドモン・ドウ・ ロスチャイルド・ ラグジュアリーファンド 【運用報告書(全体版)】

(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

第 **7** 期
決算日 2020年6月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、欧州のラグジュアリー株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|------------|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 |
| 信託期間 | 2013年6月27日から2023年6月26日まで |
| 運用方針 | 投資信託証券への投資を通じて、欧州のラグジュアリー株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド 欧州のラグジュアリー株式 マネー・オープン・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品 |
| 当ファンドの運用方法 | ■主として、欧州のラグジュアリー株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■運用は、ラグジュアリー株式への投資に強みを持つエドモン・ドウ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）が行います。 ■外貨建資産に対しては、原則として、対円での為替ヘッジは行いません。 |
| 組入制限 | ■外貨建資産への直接投資は行いません。 |
| 分配方針 | ■年1回（原則として毎年6月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 |



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

■ 最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準 (分配落) | 価額 | | | 債券組 入率 | 投資信託 比率 | 純資産 総額 |
|----------------|-------------|---------|----------|-----------|-----------|------------|-----------|
| | | 税金 配 | 込金 騰落 | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | % | % | 百万円 | |
| 3期(2016年6月27日) | 7,994 | 0 | △34.3 | 0.5 | 94.9 | 3,833 | |
| 4期(2017年6月26日) | 11,882 | 200 | 51.1 | 0.8 | 97.4 | 3,290 | |
| 5期(2018年6月26日) | 13,638 | 200 | 16.5 | 0.4 | 94.8 | 5,757 | |
| 6期(2019年6月26日) | 12,807 | 200 | △4.6 | 0.6 | 97.8 | 3,556 | |
| 7期(2020年6月26日) | 10,896 | 200 | △13.4 | 0.2 | 96.5 | 2,231 | |

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準 | 価額 | | 債券組 入率 | 投資信託 比率 |
|------------|--------|----|-------|-----------|------------|
| | | 騰落 | 騰落率 | | |
| (期首) | 円 | | % | % | % |
| 2019年6月26日 | 12,807 | — | — | 0.6 | 97.8 |
| 6月末 | 12,931 | | 1.0 | 0.6 | 97.2 |
| 7月末 | 13,199 | | 3.1 | 0.6 | 96.0 |
| 8月末 | 12,025 | | △6.1 | 0.7 | 97.3 |
| 9月末 | 12,225 | | △4.5 | 0.7 | 97.5 |
| 10月末 | 12,985 | | 1.4 | 0.7 | 97.2 |
| 11月末 | 13,432 | | 4.9 | 0.7 | 97.6 |
| 12月末 | 13,826 | | 8.0 | 0.7 | 96.8 |
| 2020年1月末 | 12,879 | | 0.6 | 0.8 | 96.7 |
| 2月末 | 11,928 | | △6.9 | 0.9 | 97.1 |
| 3月末 | 10,177 | | △20.5 | 1.1 | 97.8 |
| 4月末 | 10,346 | | △19.2 | 1.1 | 97.3 |
| 5月末 | 10,932 | | △14.6 | 0.1 | 97.8 |
| (期末) | | | | | |
| 2020年6月26日 | 11,096 | | △13.4 | 0.2 | 96.5 |

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

| | |
|-----|-----------------------------|
| 期首 | 12,807円 |
| 期末 | 11,096円 (分配金200円(税引前)込み) |
| 騰落率 | -13.4% (分配金再投資ベース) |

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として欧州のラグジュアリー株式^{*}に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

※ラグジュアリー株式とは、高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式をいいます。

上昇要因

- 9月から2020年1月にかけて、米中通商協議の進展や、英国の合意なきEU(欧州連合)離脱懸念の後退を受け、株式市場が上昇したこと
- 5月中旬以降、新型コロナウイルス感染ペースの減速を受け経済活動再開期待が高まったこと

下落要因

- 2月下旬から3月下旬にかけて、新型コロナウイルス感染拡大を受けた景気減速が懸念され、株式市場が下落したこと
- 米国による海外自動車メーカーへの輸入関税引き上げ懸念などから自動車関連銘柄が軟調に推移したこと
- ユーロが円に対して下落したこと

組入れファンドの状況

| 組入れファンド | 投資資産 | 期末組入比率 |
|---------------------------|--------|--------|
| ヨーロッパン・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド | 外国株式 | 96.5% |
| マネー・オープン・マザーファンド | 短期金融資産 | 1.3% |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

当期の欧州株式市場は下落しました。ラグジュアリー株式はまちまちの推移となりました。ユーロは対円で下落しました。

欧州株式市場

期初の欧州株式市場は米中貿易摩擦を背景に様子見の展開となり、概ね横ばいの推移となりました。8月上旬には米中貿易摩擦の深刻化が懸念され市場は下落しました。しかし、9月以降は良好な中国の経済指標やECB(欧州中央銀行)による利下げなどの金融緩和策等が好感され、市場は徐々に値を戻していきました。その後も米中通商協議の進展がみられたこと、英国のEU離脱をめぐる不透明感が後退したことなど好材料に恵まれ相場は続伸しました。

しかし、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって経済活動の停滞が懸念されたことから市場は2月下旬に急落しました。また、景気減速による原油価格の大幅安も市場下落に拍車を掛けました。それでも3月下旬以降は各国の金融・財政政策への期待や感染拡大ペースの鈍化を受けた経済活動再開期待から、市場は値を戻す展開となりました。そして5月中旬以降はワクチンや治療薬の開発に進展が見られたことなどから市場はさらに続伸しました。

当期の市場の動きを欧州株式市場の代表

的な指数であるユーロ・ストックス50インデックス(ユーロベース)で見ると、期首に比べて6.55%下落しました。

ラグジュアリー株式は、人の移動の制限や世界的な景気減速を受け軟調な推移となりましたが、オンラインストアで順調な売り上げを記録するなど新たな生活様式に対応できたスポーツブランドなどの銘柄は堅調に推移しました。また業績の安定度が高い生活必需品銘柄も堅調に推移しました。

為替市場

ユーロは円に対して下落しました。

期初から8月にかけては、ユーロ圏で景気減速が強まったことや、米中貿易摩擦の深刻化などを受けグローバル経済に対する不透明感が強まったことなどから為替市場はユーロ安・円高で推移しました。しかし9月以降は、米中協議の進展や英国の合意なきEU離脱に対する警戒感の後退を受け、為替市場は12月までユーロ高・円安となりました。

その後は1月中旬まで方向感なく推移しましたが、1月下旬以降は新型コロナウイルス

スの感染拡大を受けたリスク回避的な動きから再びユーロ安・円高へと推移しました。しかし5月以降は欧州復興基金設立に向けた政治的機運の高まりや経済活動再開への期待を受け、ユーロ高・円安となりました。6月以降は、コロナウイルス感染拡大の第2波懸念やE C Bの金融緩和政策拡大が市場

の期待よりも慎重なものとなりそうなこと等を背景に再びユーロ安・円高傾向となっています。

当期のユーロ・円は、期首121円92銭から期末120円07銭と1円85銭のユーロ安・円高となりました。

ポートフォリオについて(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

当ファンド

「ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」および「マネー・オープン・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」の高位組入れを維持しました。

ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド

高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式を中心に組入れを行いました。

個別銘柄

今期は新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な景気減速から、ラグジュアリー消費への需要減少が見込まれ、ラグジュア

リー銘柄はまちまちの結果となりました。

そうした相場環境の中でも、ラグジュアリーブランドの筆頭として製品の資産価値が広く認識されており、売り上げの減少を小幅に抑えられた高級カバンブランドのエルメス・インターナショナルは期首比で株価を上げ、プラスに貢献しました。また、オンラインストアの売上が好調であったスポーツ用品メーカーのプーマもプラスに貢献しました。さらに、食料品メーカーのネスレや化粧品メーカーのロレアルなどの生活必需品銘柄も堅調な推移を示しました。

一方で、人の移動の制限に伴い景気が減速する中、旅客需要の減少が予想されたアコーやメリア・ホテルズ・インターナショナル、インターコンチネンタル・ホテルズ・グループなどのホテル銘柄はマイナス寄与となりました。また、米欧貿易摩擦懸念や、新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速を受けた株価急落から、BMWやフォルクス

ワーゲンなどの自動車関連銘柄もマイナスに寄与しました。

マネー・オープン・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

| 項目 | 第7期 |
|--------------------|-----------------|
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 200 (1.802%) |
| 当期の収益 | - |
| 当期の収益以外 | 200 |
| 翌期繰越分配対象額 | 2,031 |

当期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し200円といたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「ヨーロッパン・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」および「マネー・オープン・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行う方針です。

ヨーロッパン・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド

高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式を中心に投資します。ポートフォリオで保有する企業は、今後も魅力的な業績成長を維持することが期待できます。イノベーションや品質、販売ネットワークの選別的な拡大などが業績の拡大を支えると見込まれることに加え、伝統や強いブランドを背景に価格決定力を持っており、世界各地での消費者の購買力の高まりから、安定した収益成長が期待できる銘柄群との考え方に変わりはありません。強固なバランスシートを持ち、株主還元積極的に企業を引き続き選好します。

マネー・オープン・マザーファンド

主として円貨建ての短期公社債および短

期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細 (2019年6月27日から2020年6月26日まで)

| 項 目 | 金 額 | 比 率 | 項 目 の 概 要 |
|---------------|---------|-----------|---|
| (a) 信 託 報 酬 | 147円 | 1.199% | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価 |
| (投 信 会 社) | (36) | (0.297) | |
| (販 売 会 社) | (106) | (0.869) | |
| (受 託 会 社) | (4) | (0.033) | |
| (b) そ の 他 費 用 | 1 | 0.007 | その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.007) | |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | |
| 合 計 | 148 | 1.206 | |

期中の平均基準価額は12,240円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

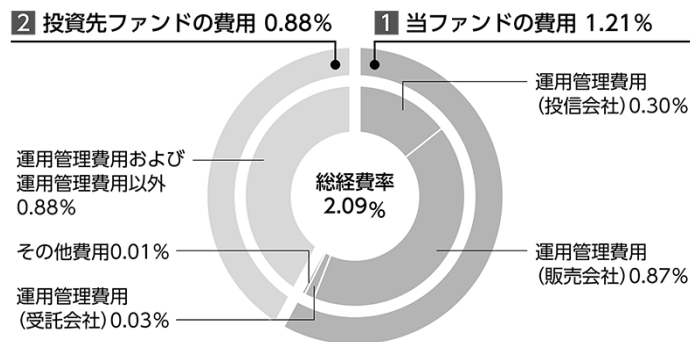
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「損益及び純資産変動計算書」をご覧ください。

参考情報 総経費率（年率換算）



| 総経費率 (1 + 2) | 2.09% |
|-----------------|-------|
| 1 当ファンドの費用の比率 | 1.21% |
| 2 投資先ファンドの費用の比率 | 0.88% |

日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ラグジュアリーファンド

※1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※2の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は2.09%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2019年6月27日から2020年6月26日まで）

投資信託証券

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|---------------------------|-------|---------|--------|-----------|
| | | 口 数 | 買 付 額 | 口 数 | 売 付 額 |
| 国 内 | ヨーロピアン・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド | 口 | 千円 | 口 | 千円 |
| | | 6,909 | 103,000 | 73,765 | 1,108,000 |
| | 合 計 | 6,909 | 103,000 | 73,765 | 1,108,000 |

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年6月27日から2020年6月26日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2019年6月27日から2020年6月26日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年6月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 期首(前期末) | 期 末 | | |
|--------------------------|---------|---------|-----------|------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | 組入比率 |
| ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド | 231,358 | 164,501 | 2,152,665 | 96.5 |
| 合 計 | 231,358 | 164,501 | 2,152,665 | 96.5 |

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 期首(前期末) | 期 末 | |
|------------------|---------|--------|--------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| マネー・オープン・マザーファンド | 29,982 | 29,982 | 29,958 |

※マネー・オープン・マザーファンドの期末の受益権総口数は499,758千口です。

※単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2020年6月26日現在)

| 項 目 | 期 末 | 比 率 |
|---------------------------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | |
| 投 資 信 託 受 益 証 券 | 2,152,665 | 93.9 |
| マ ネ ー ・ オ ー プ ン ・ マ ザ ー フ ァ ン ド | 29,958 | 1.3 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 109,998 | 4.8 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 2,292,621 | 100.0 |

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年6月26日現在)

| 項 目 | 期 末 |
|-------------------------------|----------------|
| (A) 資 産 | 2,292,621,970円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 109,998,808 |
| 投資信託受益証券(評価額) | 2,152,665,137 |
| マネー・オープン・マザーファンド(評価額) | 29,958,025 |
| (B) 負 債 | 61,449,394 |
| 未 払 収 益 分 配 金 | 40,954,386 |
| 未 払 解 約 金 | 5,887,063 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 14,527,397 |
| 未 払 利 息 | 301 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 80,247 |
| (C) 純 資 産 総 額 (A - B) | 2,231,172,576 |
| 元 本 | 2,047,719,329 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 183,453,247 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 2,047,719,329口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D) | 10,896円 |

※当期における期首元本額2,777,247,632円、期中追加設定元本額301,211,778円、期中一部解約元本額1,030,740,081円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2019年6月27日 至2020年6月26日)

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|----------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | △ 37,185円 |
| 支 払 利 息 | △ 37,185 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △308,838,680 |
| 売 買 益 | 70,011,168 |
| 売 買 損 | △378,849,848 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 33,849,901 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | △342,725,766 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 70,443,792 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 496,689,607 |
| (配 当 等 相 当 額) | (276,409,914) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (220,279,693) |
| (G) 計 (D + E + F) | 224,407,633 |
| (H) 収 益 分 配 金 | △ 40,954,386 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (G + H) | 183,453,247 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | 496,689,607 |
| (配 当 等 相 当 額) | (276,411,085) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (220,278,522) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 139,562,707 |
| 繰 越 損 益 金 | △452,799,067 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(276,411,085円)および分配準備積立金(180,517,093円)より分配可能額は456,928,178円(1万口当たり2,231円)となり、うち40,954,386円(1万口当たり200円(税引前))を分配金額としております。

■ 分配金のお知らせ

| 1万口当たり分配金(税引前) | 当 期 |
|----------------|------|
| | 200円 |

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

| | |
|-------------|--|
| ファンド名 | ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド |
| 形態 | ケイマン籍外国投資信託（円建て） |
| 主要投資対象 | 欧州のラグジュアリー株式 |
| 運用の基本方針 | 主として、高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 |
| ベンチマーク | ありません。 |
| 主な投資制限 | ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・非流動性資産への投資は、純資産総額の15%以下とします。 |
| 決算日 | 原則として毎年6月30日 |
| 分配方針 | 毎年6月15日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針です。ただし、分配を行わないことがあります。 |
| 運用報酬等 | 純資産総額に対して年0.6925% ただし、年間最低報酬額との関係で純資産総額によっては上記の料率を上回る場合があります。 |
| 管理およびその他の費用 | ファンドの設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。 |
| 申込手数料 | ありません。 |
| 信託財産留保額 | ありません。 |
| 投資顧問会社 | エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス） |
| 購入の可否 | 日本において一般投資者は購入できません。 |

以下には、「ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書 (2018年7月1日から2019年6月30日まで)

(表示通貨：日本円)

| | |
|-----------------|------------------------|
| 収益 | |
| 受取配当金 | 74,067,626 |
| 収益合計 | <u>74,067,626</u> |
| 費用 | |
| 投資運用報酬 | 23,626,148 |
| 管理事務代行報酬 | 3,016,890 |
| 投資顧問報酬 | 2,970,564 |
| 保護預り報酬 | 2,877,696 |
| 保管報酬 | 1,932,400 |
| 受託報酬 | 1,669,202 |
| 金融取引税 | 1,604,538 |
| 専門家費用 | 1,500,719 |
| 管理報酬 | 1,450,381 |
| 印刷および広告費 | 1,336,975 |
| 取引費用 | 575,684 |
| 弁護士費用 | 483,301 |
| 銀行金利 | 177,257 |
| 登録費用 | 10,243 |
| その他費用 | 365,519 |
| 費用合計 | <u>43,597,517</u> |
| 投資純利益 | <u>30,470,109</u> |
| 実現純利益/(損失)： | |
| 投資有価証券 | 93,392,664 |
| 外国為替 | (4,987,046) |
| 投資純利益および実現利益 | <u>118,875,727</u> |
| 未実現利益/(損失)の純変動： | |
| 投資有価証券 | (312,086,191) |
| 運用の結果による純資産の純減少 | <u>(193,210,464)</u> |
| 資本の変動： | |
| 受益証券設定 | 186,000,000 |
| 受益証券一部解約 | (2,169,000,000) |
| 資本の純変動 | <u>(1,983,000,000)</u> |
| 期首純資産額 | <u>5,684,645,246</u> |
| 期末純資産額 | <u>3,508,434,782</u> |

■ 投資明細表 (2019年6月30日現在)

公認の証券取引所あるいは他の規制で運営される市場で譲渡可能な有価証券

| 種類 | 通貨 | 保有数 | 銘柄 | 帳簿価額 (単位：円) | 時価 (単位：円) | 比率* (%) |
|--------------------------------------|------|---------|-------------------------------------|----------------|---------------|---------------|
| 株式 | EUR | 38,176 | ACCOR SA | 190,401,660 | 174,535,221 | 4.97 |
| | EUR | 2,756 | ADIDAS AG | 49,627,365 | 90,193,304 | 2.57 |
| | EUR | 19,834 | BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG - BMW | 216,277,508 | 158,407,307 | 4.52 |
| | EUR | 47,758 | BREMBO SPA | 74,154,298 | 58,771,079 | 1.68 |
| | EUR | 9,673 | BRUNELLO CUCINELLI SPA | 32,326,231 | 34,382,962 | 0.99 |
| | GBP | 45,073 | BURBERRY GROUP PLC | 120,297,943 | 112,057,411 | 3.19 |
| | CHF | 19,640 | CIE FINANCIERE RICHEMONT- REG | 180,818,863 | 179,012,647 | 5.10 |
| | EUR | 27,143 | DAIMLER AG -REG- | 237,486,198 | 160,490,367 | 4.57 |
| | GBP | 43,235 | DIAGEO PLC | 147,818,338 | 198,870,317 | 5.67 |
| | CHF | 4,263 | DUPRY AG - REG | 64,405,702 | 38,855,952 | 1.11 |
| | EUR | 2,864 | HERMES INTERNATIONAL | 158,118,571 | 220,383,030 | 6.28 |
| | GBP | 11,056 | INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC | 63,602,531 | 79,231,613 | 2.26 |
| | EUR | 3,390 | KERING | 125,282,088 | 213,905,554 | 6.10 |
| | HKD | 394,600 | L'OCCITANE INTERNATIONAL SA | 86,013,363 | 83,993,961 | 2.39 |
| | EUR | 6,531 | L'OREAL | 136,586,983 | 198,364,893 | 5.65 |
| | EUR | 5,040 | LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE | 120,954,094 | 227,857,931 | 6.49 |
| | EUR | 151,456 | MELIA HOTELS INTERNATIONAL | 217,952,907 | 152,502,820 | 4.35 |
| | EUR | 34,061 | MONCLER SPA | 87,431,457 | 155,513,285 | 4.43 |
| | CHF | 17,883 | NESTLE SA REGISTERED | 149,059,047 | 198,070,171 | 5.65 |
| | EUR | 9,559 | PERNOD RICARD SA | 143,868,172 | 189,045,027 | 5.39 |
| | HKD | 175,314 | PRADA SPA | 77,582,920 | 58,368,350 | 1.66 |
| | EUR | 6,997 | REMY COINTREAU SA | 84,292,090 | 106,259,313 | 3.03 |
| | EUR | 39,037 | SMCP SA | 101,199,508 | 69,379,036 | 1.98 |
| | EUR | 44,923 | TECHNOGYM SPA | 37,962,580 | 53,740,585 | 1.53 |
| | EUR | 9,541 | VOLKSWAGEN AG -PREF- | 196,689,703 | 172,024,536 | 4.90 |
| | 株式合計 | | | | 3,100,210,120 | 3,384,216,672 |
| 公認の証券取引所あるいは他の規制で運営される市場で譲渡可能な有価証券合計 | | | | 3,100,210,120 | 3,384,216,672 | 96.46 |
| 投資有価証券合計 | | | | 3,100,210,120 | 3,384,216,672 | 96.46 |

(*) 百分率で表示された純資産総額に対する時価の比率

マネー・オープン・マザーファンド

第8期 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

| | |
|------|---|
| 信託期間 | 無期限 (設定日: 2012年7月27日) |
| 運用方針 | 主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。 |

■ 最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | | 債券組入 比 率 | 純 資 産 総 額 |
|----------------|---------|-------|-------------|--------------|
| | 円 | 騰 落 率 | | |
| 4期 (2016年3月1日) | 10,025 | 0.0 | 83.9 | 75 |
| 5期 (2017年3月1日) | 10,016 | △0.1 | 69.8 | 75 |
| 6期 (2018年3月1日) | 10,009 | △0.1 | 72.4 | 75 |
| 7期 (2019年3月1日) | 10,002 | △0.1 | 72.4 | 75 |
| 8期 (2020年3月2日) | 9,996 | △0.1 | 74.9 | 75 |

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

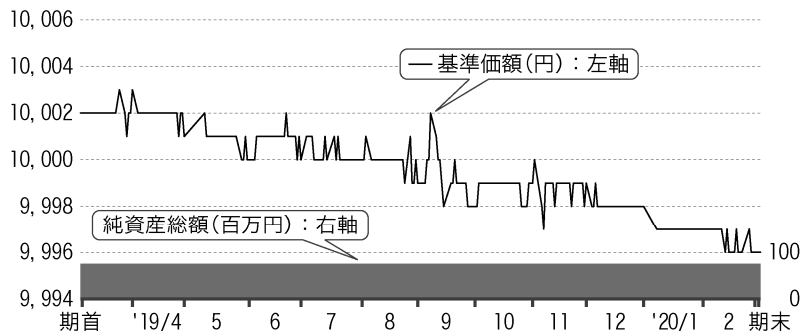
| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 債券組入 比 率 |
|--------------------|---------|-------|-------------|
| | 円 | 騰 落 率 | |
| (期 首) 2019年3月1日 | 10,002 | — | 72.4 |
| 3月末 | 10,003 | 0.0 | 72.4 |
| 4月末 | 10,001 | △0.0 | 72.3 |
| 5月末 | 10,000 | △0.0 | 75.1 |
| 6月末 | 10,000 | △0.0 | 75.0 |
| 7月末 | 10,000 | △0.0 | 75.0 |
| 8月末 | 9,999 | △0.0 | 75.1 |
| 9月末 | 9,998 | △0.0 | 75.0 |
| 10月末 | 9,999 | △0.0 | 74.9 |
| 11月末 | 9,999 | △0.0 | 74.9 |
| 12月末 | 9,998 | △0.0 | 75.0 |
| 2020年1月末 | 9,997 | △0.0 | 75.0 |
| 2月末 | 9,996 | △0.1 | 74.9 |
| (期 末) 2020年3月2日 | 9,996 | △0.1 | 74.9 |

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

基準価額等の推移



| | |
|-----|---------|
| 期首 | 10,002円 |
| 期末 | 9,996円 |
| 騰落率 | -0.1% |

▶ 基準価額の主な変動要因 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

下落要因

- ・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当期の短期金利は小幅に低下しました。

物価上昇率の伸びが徐々に鈍化したことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利の付利を継続しました。短期国債利回りは、一時的な需給要因から上下に振れる局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案しながら短期国債の買入れ額を調整したことから、概ねレンジ推移となりました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日銀当座預金付利金利である-0.10%程度を上限に、マイナ

ス圏で推移しました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.180%に対し、期末は-0.199%と小幅に低下しました。

▶ **ポートフォリオについて(2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを継続しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ **ベンチマークとの差異について(2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

2%の物価安定目標が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

| 項目 | 金額 | 比率 | 項目の概要 |
|--------------------|-----------|-------------------|--|
| (a) その他費用 (その他) | 0円 (0) | 0.005% (0.005) | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用 |
| 合計 | 0 | 0.005 | |

期中の平均基準価額は9,999円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|----|------|--------------|---------------------|
| 国内 | 特殊債券 | 千円 42,518 | 千円 － (40,000) |

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

利害関係人との取引状況

| 区分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| 公社債 | 百万円 42 | 百万円 14 | % 33.3 | 百万円 － | 百万円 － | % － |

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年3月2日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

| 区 分 | 期 | | | | 末 | | |
|--------------------------|--------------------|--------------------|----------------|--------------------|-----------|----------|----------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % |
| 特 殊 債 券 (除 く 金 融 債) | 56,000 (56,000) | 56,277 (56,277) | 74.9 (74.9) | — (—) | — (—) | — (—) | 74.9 (74.9) |
| 合 計 | 56,000 (56,000) | 56,277 (56,277) | 74.9 (74.9) | — (—) | — (—) | — (—) | 74.9 (74.9) |

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

| 種 類 | 銘 柄 | 期 末 | | | |
|--------------------------|-----------------------------|-----|---------|--------|------------|
| | | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 |
| | | % | 千円 | 千円 | |
| 特 殊 債 券 (除 く 金 融 債) | 第5回 政府保証阪神高速道路債券 | 1.3 | 14,000 | 14,008 | 2020/3/18 |
| | 第107回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 1.3 | 14,000 | 14,046 | 2020/5/29 |
| | 第115回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 1.0 | 14,000 | 14,075 | 2020/8/31 |
| | 第124回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 1.2 | 14,000 | 14,147 | 2020/12/28 |
| | 合 計 | — | 56,000 | 56,277 | — |

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

(2020年3月2日現在)

| 項 目 | 期 末 | |
|-------------------------|--------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公 社 債 | 56,277 | 74.9 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 18,877 | 25.1 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 75,154 | 100.0 |

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年3月2日現在)

| 項 目 | 期 末 |
|-----------------|-------------|
| (A) 資 産 | 75,154,786円 |
| コーポレート債 | 18,650,857 |
| 公社債(評価額) | 56,277,900 |
| 未収利息 | 189,668 |
| 前払費用 | 36,361 |
| (B) 負 債 | 264 |
| 未払利息 | 40 |
| その他未払費用 | 224 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 75,154,522 |
| 元本 | 75,182,674 |
| 次期繰越損益金 | △ 28,152 |
| (D) 受益権総口数 | 75,182,674口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 9,996円 |

※当期における期首元本額75,182,674円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額0円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

| | |
|--------------------------------------|-------------|
| アジア・ハイイールド債券ファンド毎月分配型(通貨アクティブヘッジコース) | 8,100,949円 |
| メキシコ債券ファンド(毎月分配型) | 9,994,004円 |
| メキシコ債券ファンド(資産成長型) | 4,997,002円 |
| 日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ラグジュアリーファンド | 29,982,011円 |
| SMB C・日興資産成長ナビゲーション | 2,798,587円 |
| アジア・ハイイールド債券ファンド毎月分配型(ヘッジなしコース) | 29,944円 |
| 三井住友・グローバルC B戦略ファンド(為替ヘッジあり) | 419,777円 |
| 三井住友・グローバルC B戦略ファンド(為替ヘッジなし) | 299,837円 |
| ダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(為替ヘッジなし) | 1,589,191円 |
| ダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(限定為替ヘッジ) | 269,851円 |
| あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 | 619,672円 |
| あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-05 | 969,499円 |
| りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-05(為替ヘッジあり) | 1,759,104円 |
| りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-05(為替ヘッジなし) | 529,719円 |
| りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-09(為替ヘッジあり) | 5,797,087円 |
| りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-09(為替ヘッジなし) | 409,781円 |
| あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-09 | 1,039,466円 |
| りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-12(為替ヘッジあり) | 5,027,477円 |
| りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-12(為替ヘッジなし) | 549,716円 |

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2019年3月2日 至2020年3月2日)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------|-----------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 679,998円 |
| 受 取 利 息 | 694,708 |
| 支 払 利 息 | △ 14,710 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 721,640 |
| 売 買 損 益 | △ 721,640 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 3,664 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | △ 45,306 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 17,154 |
| (F) 計 (D + E) | △ 28,152 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (F) | △ 28,152 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

■ お知らせ

<約款変更について>

- 委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、所要の変更を行いました。(適用日：2019年4月1日)